

1. 福西 勝 (自治市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 今後の中学校部活動の在り方について
 - (1) 部活動の活性化に向けての取り組みについて
 - (2) 新たに部活動を創設する考えについて
2. 公共施設管理計画における今後の取り組みについて
 - (1) 学校教育関係施設の延べ床面積の削減計画について
 - (2) 7団地の廃止時期と住民説明等の進捗状況について

2. 吉富幸夫 (無所属)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 一の鳥居駅のバリアフリー化について
 - (1) 一の鳥居駅のバリアフリー化は必要だと考えておられますか
 - (2) 一の鳥居駅のバリアフリー化は舎羅林山の開発と関連があると思われていますか
 - (3) 一の鳥居駅のバリアフリー化が進まない原因についてどのように考えておられますか
2. 市立川西病院について
 - (1) 市立川西病院を閉鎖することになった原因はどこにありますか
 - (2) 市立川西病院を閉鎖することを決めた後で構想案が出てきたのか、構想案を作成してから閉鎖を決めたのか、どちらですか
 - (3) 構想案が出来てからキセラ川西の医療施設の場所に決めたのか、市立川西病院の閉鎖を決めてからキセラ川西の医療施設の場所に決めたのか、どちらですか
 - (4) 市立川西病院が閉鎖されることで北部地区すなわち東谷地域に病院がなくなることになるので、北部急病センターを建設すると発表しながら、なぜ、変更されたのか
 - (5) 今回の構想案においてなぜ指定管理者制度を採用したのか
 - (6) 指定管理者制度活用のメリットについてどのように考えておられますか

3. 鈴木光義（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 全国小中学校体力テストの結果における本市児童生徒の実態と今後について
 - (1) 実施された全国小中学校体力テストの詳細について
 - (2) テスト結果における全国、兵庫県及び本市の実態について
 - (3) テスト結果を踏まえ、今後の児童生徒への指導について
 - (4) 体力テストの結果と、組体操における事故件数の関連性について
 - (5) 事故防止も含め、学校内の安全教育について
2. 「キセラ川西プラザ」オープニングに向けて市の考えについて
 - (1) オープニングに向けて具体的な流れについて
 - (2) 「キセラ川西プラザ」及び、「川西市キセラホール」のオープニングについて
 - (3) 「キセラ川西プラザ」及び、「川西市キセラホール」の開館後の運用について

4. 森本猛史（川西まほろば会）

質問方法：一問一答制 質問時間：20分

1. 時代のニーズを捉えた図書館行政について
 - (1) 図書館運営事業における現状と課題について
 - (2) 中央図書館と学校図書館との連携について
 - (3) 家庭教育の向上に資する取り組みについて
 - (4) 図書館を生かしたまちづくりについて

5. 多久和桂子（明日のかわにし）

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：30分

1. 通学路の交通安全の確保について
 - (1) 通学路の安全確保の責任の所在について

- (2) 通学路における全事故件数と登下校中に児童生徒が被害にあった件数と人数について
 - (3) 通学路における安全対策について
 - (4) 本市の通学路の決め方と安全に対する考え方について
2. 高齢者の運転免許証の自主返納制度の啓発について
- (1) 高齢者が関係する交通事故の現況における本市の所感について
 - (2) 昨年1年間の高齢者の交通事故件数と運転免許証の自主返納件数について
 - (3) 兵庫県運転免許返納サポート協議会が設立されてから、現在までの自主返納件数について
 - (4) 自主返納制度を促す取り組み方法について

6. 住 田 由之輔 (日本共産党議員団)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 「市立川西病院問題」結節点における市長の決断・決意・指示について
- (1) 国へ提出する最初の「経営改革プラン」(平成21年3月)において「独法化」を断念したことについて
 - (2) キセラ川西地域内に「医療ゾーン」を設置したことについて
 - (3) 医療ゾーン売却を決定したことについて
 - (4) 協和会から手紙が来て真意を確認したことについて
 - (5) 医療構想案作りを決意され、職員に指示されたことについて
 - (6) 北部からの撤退、「医療ゾーン」へ設置すると決意されたことについて
 - (7) 「北部診療所」へ舵を切ったことについて
 - (8) 平成26年度病院事業決算において「経営健全化団体」になることを容認されたことについて
 - (9) 赤字を解消できず管理運営を民間にゆだねることにし、「市立川西病院事業管理者」をなくすことを決断されたことについて
2. 指定管理者制度を導入する市のメリットについて
- (1) 病院事業に毎年10億円の支援をしなくて済むことについて

- (2) 280人もの経験豊富な医療スタッフ・市職員を指定管理者にゆだねることができることについて
 - (3) 「指定管理者制度」導入で経営は黒字化できることについて
 - (4) 40億円の累積債務は単独での借金として処理できることについて
 - (5) 管理運営は100%指定管理者が行うことについて
 - (6) 北部診療所は「かかりつけ医」を必要とされる住民対応で済むことについて
 - (7) 3割の急性期医療病床を削減させ国の指導に沿うことができることについて
 - (8) ハイリスクな小児周産期医療を「公立病院」で一本化できることについて
 - (9) 176億円の事業費のうち市は10%負担で済むことについて
 - (10) 市が行うべき地域包括ケアシステムを指定管理者にゆだねることができることについて
 - (11) 「診療所」との交通網設置は交付税で処理できることについて
3. なぜ市民の声に真摯に対応できないのかについて
 4. ネットワーク化について周辺自治体との協議をしなかったことについて
 5. 医療に対する「公的責任」の果たし方について

7. 津田 加代子 (連合市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. (仮称)川西市立総合医療センター構想案と指定管理者選定にかかわって、今、問うておくべき内容について ~市民との意見交換を基にして~
 - (1) 『市は、公立病院の必要性を重く感じている』とパブリックコメントでの回答について
 - ① 市として、このような判断、記述に至った背景、その根拠について
 - ② 財政を圧迫していても、なお存在を失うことなく保持していくことについて
 - ③ その根本の議論、意見交換が未だにされていないことについて

- (2) 国の交付税措置を期待しての新病院建設計画について
 - ① 病院建設費の4割に交付税措置がなされるということだが、その条件について
 - ② その条件がそろふことで、いくらの試算がされているのかについて
 - ③ 交付税措置を求めていくのに、締め切りとなる期限について
 - ④ ここで国と交わされた交付税措置額が30年の間に減額になっていくことはないのかについて
 - (3) 国は、「公立病院のあるべき姿は、不採算部門を行うこと」としていることについて
 - (4) 新しく提案された「北部診療所に対して」のあり方について
 - ① 北部の方々の不安感や期待感を汲み取っている案なのかについて
 - ② 市が指定管理者以外の民間病院に対し医療機器購入に際し助成をする案について
 - ③ 指定管理者がバスを運行させる提案について
 - ④ 北部診療所に、かかりつけ医的な医師のブースを設置する案の『院内開業』と指定管理者との関係について
 - (5) 市民に「市立川西病院再編」への方向変換とその説明責任について
 - (6) 基本協定締結に向けての課題について
 - ① 基本協定締結と今後の進め方について
 - ② 地域医療全体の質の向上に向けた取り組みについて
2. 小・中学校にエレベーター設置計画を進めていくことについて
- (1) 平成30年度川西南中学校にエレベーター設置ができることについて
 - (2) 今回未整備の他6中学校のエレベーターの設置計画について
 - (3) 各地域の就学前の子どもについて、エレベーター設置が必要であるのかの情報を得ていくことについて
 - (4) 現状必要とされている学校園の状況把握について
 - (5) 各小中学校のエレベーター設置の基本設計を一斉に、早くにして準備していくことについて

8. 宮坂 満貴子 (自治市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 本市のアクティブ・ラーニングとグローバル教育の取り組みについて
 - (1) アクティブ・ラーニングについて現行の教育方法にどのような視点からの取り組みがプラスされますか
 - (2) 30年度から移行措置に入り、32年度から全面実施するとのことですが、指導する教職員の養成が急務と考えます。その点についての取り組みを教えてください
 - (3) また家庭教育と連動する必要がありますがその点についてはいかがですか
 - (4) グローバル教育は語学教育ではなく多様な文化を理解し、世界規模で様々な発想をしながら生きていく力の育成だと考えます。

本市のグローバル教育についてどのような取り組みをされるのか教えてください

2. 子ども会議の開催について

- (1) 他市町では子ども会議を開催して、まちづくりや教育などに小・中・高校の児童・生徒の意見陳述やディスカッションを行い、児童・生徒の政治参加の機会としています。

本市でも子ども会議の開催を考えていただきたいと思いますが、いかがですか

9. 大矢根 秀明 (公明党)

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. キセラ川西せせらぎ公園と周辺における交通安全対策について
 - (1) 現状と課題について
 - (2) 自転車の安全対策について
 - (3) 渋滞等の緩和策について
 - (4) 周辺の市道での安全対策について
2. SNSを活用した相談事業導入について
 - (1) 現在のいじめ等の現状について
 - (2) 現状の対応策と効果について
 - (3) LINEなどのSNSを活用した相談事業について

10. 加藤 仁 哉（川西まほろば会）

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 健康づくりの推進について

- (1) 一人当たりの国保医療費の増加にともない財政面への影響も含め、今後の医療費の増減について
- (2) 生活習慣病の予防対策の取組について
- (3) 特定検診受診率向上の取組について
- (4) ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）の導入について

2. 参画と協働のまちづくりについて

- (1) 市民力、地域力が発揮できる環境の取組について
- (2) コミュニティ組織、自治会組織、NPO団体の支援について
- (3) ソーシャルビジネス、コミュニティ・ビジネスの可能性と支援について

11. 斯波 康 晴（明日のかわにし）

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：30分

1. 地域のニーズに対応した市内公園の利活用促進について

- (1) 公園附設の電気コンセントの有償利用について
- (2) 市内公園に対する市民満足度をどのように高めていくか

2. マイナンバーカードを利活用した市民サービス向上について

- (1) 普及率を高めることで期待される利活用やその効果について
- (2) 普及率を向上させる具体的な目標や取り組みについて
- (3) 行政サービスのワンカード化による市民サービスの向上について

3. 地域分権によるまちづくりの推進について

- (1) 自治会の加入率を高める必要性について
- (2) 自治会の加入率を促進するため行政やコミュニティが果たす役割について

12. 平岡 讓 (公明 党)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 本市における介護予防・日常生活支援総合事業について
 - (1) 介護予防・日常生活支援総合事業の基本的な考え方について
 - (2) 本市が実施する事業内容について
 - (3) 介護予防・日常生活支援総合事業への移行状況について
 - (4) 基準緩和型サービス事業の現状について
 - (5) 基準緩和型サービスの担い手の状況について
 - (6) 一般介護予防事業の状況について
 - (7) 介護予防・日常生活支援総合事業の諸課題について
 - (8) 今後の方向性について
2. 本市における糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取り組みについて
 - (1) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの具体的内容について
 - (2) 実施状況について
 - (3) 実施効果について
 - (4) 取り組みの強化について

13. 秋田 修一 (川西まほろば会)

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 川西市における都市マネジメントに対応した都市公園のあり方について
 - (1) 川西市の中心部に誕生した近隣公園であるキセラ川西せせらぎ公園と、今後新たに街区公園として設けられる仮称出在家町健幸公園・火打健幸公園の役割について
 - (2) 近隣公園の役割と街区公園の役割について
 - (3) それぞれの公園の目指すイメージについて
 - (4) 利用される市民像について
 - (5) 地域の皆さんとの共生や連携について
 - (6) それぞれの地域性について
 - (7) 魅力を高める考え方について
2. 3公園のみならず川西能勢口駅周辺も含めたまちづくりの考え方について